

馬場発言は撤回を

革新懇の代表世話人会

平和・民主・革新の
日本をめぐり全国の会
(全国革新懇)代表世話
人会は1日、日本維新
の会の馬場伸幸代表の
「共産党は日本からな

くなつたらいい政党」
との発言について、撤
回を求める声明を发表
しました。

声明では、異なった
政策・意見を持った政
党の存在を前提とし
て、多様な意見を反映
して政治を進めていく
のが議会制民主主義だ
と指摘。馬場氏の発言
は共産党の存在そのも
のを否定するものであ
り、「民主主義の根幹
を壊す発言」と言わざ
るを得ない」と批判し
ています。

また、馬場氏が自ら
の党を「第2自民党」
と表現し、「第1、第2
の自民党の改革合戦」
が国政を発展させるか
のように発言したこと
も批判。しかし、先の
通常国会では、自民、
公明の与党に維新など
も加わり、改憲議論の

加速や相次ぐ憲法の成
立を進めてきたとし
て、『改革合戦』とは
悪政の内容とスピー
ドを競い合い、熱議な
く、多様な意見を切り
捨てる強権的な政治の
進行を懸念させるもの
である」と指摘してい
ます。